

## 津波浸水想定の見直しについて

(第8回 青森県海岸津波対策検討会)

日時：令和2年11月5日（木） 13：30～15：30

場所：八戸市新井田川水防センター

### ○検討項目

1. 津波浸水想定の対象とする断層モデルの決定について
  - ・ 内閣府モデル（日本海溝モデル2ケース、千島海溝モデル3ケース）を対象とする。
2. 断層モデルごとの津波の特徴・浸水現象から見た浸水計算留意事項の抽出について
  - ・ 県の断層モデルと内閣府モデルとの最大包絡をとる際に、隣接との連続性を整理できるよう留意すること。
  - ・ 県の断層モデルと内閣府モデルの津波高さの相異について、津波の違いか地形による違いかを整理できるよう留意すること。
3. 計算条件（地形、構造物、粗度、破堤条件など）設定の妥当性について
  - ・ 計算時間について、最大の浸水範囲を示すために十分な計算時間を確保する。
  - ・ 潮位条件について、県で設定している最新の設計潮位を使用する。
  - ・ 地形条件について、県内の平均地盤上昇量を加味して検討する。
4. 入力データの更新の必要性および妥当性の確認について
  - ・ 最新のデータで検討することにより。